

アメリカ・ボストン研修概要資料

本研修の特徴

特徴 1

世界最高峰の大学（ハーバード大学、MIT）の大学生・教授・研究員等、**“超一流”が繰り出すアカデミックな研修**を通して参加生に大きな刺激を与え、知的好奇心を満たす

特徴 2

アメリカ発祥の地と称される歴史観光都市、**世界を代表する学際都市**ボストンで、アメリカの歴史、文化を肌で感じるフィールドトリップ

特徴 3

参加生が今まで培った英語力を存分にアウトプットする機会を提供する、**オール・イングリッシュプログラム**、プログラムリーダーによる**英語サポート指導**

“Expanding your world by Experiencing in the world”

私たちが企画・運営する海外研修は、これからの長い人生を送る生徒たちが、幸せで充実した人生を送るために、青年期から大人へと移行するこの大切な期間に、何を準備すべきか、どのような知識やスキルを身に付け、また経験を積むべきかを、国際的な視点から提示すると共に、何よりも、生徒たち自身に考えていただく機会と行動に移すきっかけを提供するものでありたいと願っています。



JAAC海外研修プログラムに共通して向上する5つのスキル

英語のオーラル
コミュニケーションカ

クリティカル
シンキングカ

異文化理解

自己肯定力

自立心

プログラムリーダーとは

研修団体がアメリカ・ボストンに滞在している期間、**参加生のサポート・指導を行う同行講師**です。
プログラムリーダーには、主に以下の3つの役割・責任を有する。



現地国に居住あるいは現地を熟知する、
英語のネイティブ・スピーカー/それに準ずる者
(日本語も理解します。)

研修主題を把握し、研修生が各アクティビティの
理解を深めるための指導・サポートを行う同行講師

研修グループを安全かつスケジュール通りに
移動させる引率者



<プログラムリーダー例> Alan Toda-Ambaras (アラン・戸田・アンバラス)

ハーバード大学卒、ニューイングランド音楽院修士号卒。
JAAC日米学術センターが実施する多彩な短期研修プログラムの現地責任者として、多くの日本人生徒を指導。
また、音楽家(チェロ奏者)としても、10代から世界の音楽界で注目され、2021年には世界的に有名な日本人バイオリニスト、
五嶋みどり氏と共にアジア諸国で演奏会を行う。

ハーバード大学 アカデミック・アクティビティ



- ・世界大学ランキング 第4位
※QS World University Ranking 2024年
- ・大学のブランドパワー(世界NO.1)
- ・全米で最古の大学(創立1687年)
- ・アイビーリーグの筆頭大学
- ・現在まで8名の大統領輩出
- ・ノーベル賞受賞者数47名

ハーバード大学キャンパスツアー&ディスカッション

ハーバード大学生が参加生をキャンパス内に案内し、ハーバード大学の特徴や歴史、ジョン・ハーバード像に隠された3つの嘘など、大学生ならではの視点から大学の様々な見所を解説。

ハーバード大学教室内で行うディスカッションでは、「なぜハーバード大学に入学したのか」、「将来の夢」、「高校時代の過ごし方」などについてハーバード大学生が語り、参加生に大きな刺激を与える。また、参加生が「ハーバード大学生だから聞いてみたい事」を事前に考え、質問する。ディスカッションテーマは上記だけに限らず、研修主題に沿ってカスタマイズ可能。



ハーバード大学生講師によるハーバード・ワークショップ

ハーバード大学生が教材作成及び講師を務めるリベラルアーツ・ワークショップ。与えられた課題に対して、講師と参加生がディスカッション形式で考えを深めていく。ワークショップテーマは人工知能、遺伝子操作問題、アントレプレナーシップなど多岐にわたり、研修主題に合わせてテーマのカスタマイズが可能。下記は過去に実施した一部のテーマ例。



人工知能と 未来	エネルギー 問題	女性リーダー を増やすため には	目標設定と 達成方法
-------------	-------------	------------------------	---------------

遺伝子組み 換え問題	経済格差	多民族国家	移民問題
---------------	------	-------	------

ハーバード特別講義

その分野において世界最高峰のハーバード・ビジネススクール(経営)、ハーバード・メディカルスクール(医学)の現役生/卒業生が、最先端の研究分野について分かりやすく解説する特別講義。

<講師例>

Paul Yarabe

ハーバード大学細胞生物学部卒業、ハーバード・ビジネス・スクール卒業。現在は遺伝子治療を専門とするニューヨークの最先端企業で活躍している。

Shikha Sheth

カリフォルニア大学アーバイン校にて学位取得。スタンフォード大学のMarcelo Wood博士の研究室で研究員として経験を積んだ後、ハーバード・メディカルスクールに入学。主として癌細胞の研究を行っている。



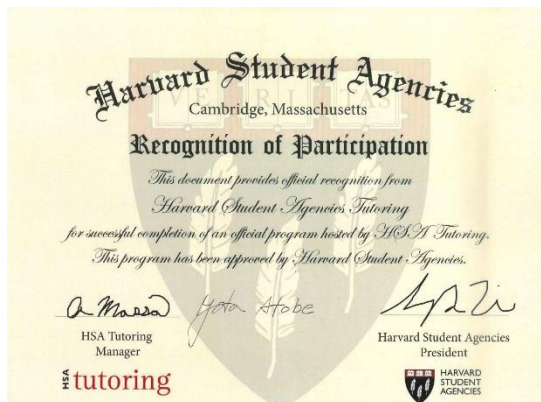
ハーバード公認組織とのタイアップ



Harvard Student Agencies (HSA) は、**ハーバード大学認定の非営利法人**であり、大学の手による非営利法人としては**世界最大の規模**を有している。ハーバード大学生の福利厚生を増進を目的として、ハーバード大学とりわけハーバードビジネススクールの全面的なサポートを受けて、ハーバード大学生にとって有益な事業を各種展開している。



HSA Tutoringは、教育事業に特化した活動を行う事業部であり、**マサチューセッツ州及び国内外の青少年に対して、ハーバード大学生とハーバード大学が有する知の資源を活用した多彩な教育プログラムを提供している**。たとえば、高校生の大学進学をサポートする各種テスト（SAT、ACT、TOEFLなど）の対策プログラム、トップ大学進学のためのコンサルティングサービス、ビジネス・コンピュータサイエンス・医学部予科を主なトピックに行われる高校生のための短期キャンパスプログラム、国内外の教育機関とのパートナーシップの構築により実施する短期カスタム研修プログラム、また、最近では海外の学生向けのオンライン教育プログラムなど、教育プログラムの多様性は更に進歩・拡大を続けている。



JAACが企画・運営するボストン研修では、プログラムの締めくくりとして行う参加生によるプレゼンテーションを終えた後、プログラムを修了した証として、HSAおよびHSA Tutoringのロゴが入ったプログラム修了証を授与する。

マサチューセッツ工科大学 (MIT) アカデミック・アクティビティ



- ・世界大学ランキング 第1位
※QS World University Ranking 2024年
- ・最先端技術を担う60を越す世界的な研究所
- ・ノーベル賞受賞者数78名 (世界No1)
- ・25,800の企業かと300万人の雇用を生み出す

MITキャンパスツアー&ディスカッション

ユニークなデザインで有名なMITのキャンパスを、同大学生が案内。MITの過去、現在、未来を知ると共に、MIT生特有の文化である壮大なHack (=いたづら) をキャンパス内で目の当たりにする。キャンパスツアーでは、タイミングが合えばラボ内の見学や、研究所の教授から話を伺う事も可能。

MITはその名前から工学を専門に学ぶ大学と思われがちだが、ハーバード大学と同様、リベラルアーツ教育に力を入れる大学の1つである。

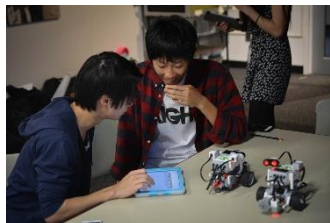
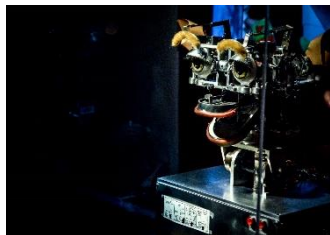


MITミュージアム・ワークショップ

MITで開発された技術、機械が展示されているミュージアムのスタッフが行うワークショップ。実際にロボットをプログラミングして動かしてみるなど、体験型のワークショップを行う。ワークショップ前後では、展示物を鑑賞する時間もある。
<ワークショップ例>

Ro-paw-tics

自分だけのペット・ロボットを作って、回路を創造してみよう。メーカーツール、機械工学、そして自分の想像力を駆使して、自分だけのプログラム可能な生き物を組み立て、繰り返しテストする。



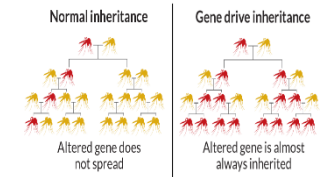
MIT研究員による特別講義

MITの教室にて、MIT大学院研究員やMITメディアラボ研究員等が行う特別講義。研究分野の紹介、MITで開発している最新技術について、分かりやすく説明する。

<講師例>

Vikram Nathan

ハーバード大学で物理学と数学の学位取得。FacebookとGoogleでインターンシップを経験後、Googleでソフトウェア・エンジニアとして活躍し、現在はMITでコンピュータ・サイエンスの博士号を取得する過程。インターネットについて、また、科学者やエンジニアが人工知能や機械学習を用いて、ユーザーのインターネット体験をより良いものにするためにどのような取り組みを行っているかについて解説。



ボストンのご案内



全米NO.1の学際都市



世界トップクラスの大学・
大学院・研究所



アメリカで最も人気の
ある歴史/観光都市

17世紀にイギリスから宗教的な自由を求めてボストンの南『プリマス』に清教徒がやってきたのが始まり。
地理的な条件から次第にボストンに人が移住しだし、17世紀の終わりには一大都市となった。
イギリスの植民地として栄えたボストン、イギリスから独立するために戦った歴史的な独立戦争の地、アメリカの発祥の地として有名。
文字通りアメリカの発祥から独立までの足取りを街のいたるところで垣間見ることができる。
ボストンは大きく分けて4つの産業（学生、医療、ハイテク、観光産業）で支えられている。
今でこそ西海岸の『シリコンバレー』が有名だが、東海岸では今でもボストンが中心となってハイテク産業が発展している。
全米で一番大学が集中しており、ハーバード大学やMIT（マサチューセッツ工科大）など、世界でも有数の大学が存在している。

America's Birth Place

歴史都市ボストンには
年間1,800万人の観光客が訪れる

アメリカ革命/独立戦争を偲ぶ 史跡と建造物を巡る

アメリカ最古の都市公園：ボストンコモン
アメリカ最古の市場：クインシーマーケット
独立の軌跡：フリーダムトレイル
ボストン茶会事件：ボストンハーバー



ボストン公立図書館

アメリカ最古の公立図書館。世界で最も美しい図書館と称される素晴らしい建築。



オールドサウスチャーチ

1773年12月16日、ボストン茶会事件の集会が行なわれたことで知られる。同志社大学創立者、新島襄のゆかりの教会としても有名である。



ハーバード自然史博物館

ハーバード大学で最も人気のある博物館。世界最大規模の植物・鉱物のコレクションや太古から現代までの動物のはく製や化石が展示されている。



ボストン美術館

アメリカ三大美術館の1つ。ロマン派のコレクションや日本美術品のコレクションは世界最高峰の水準。



フェンウェイパーク

アメリカ最古のプロ野球場。ボストンレッドソックスの本拠地。野球場自体が観光地で試合がない日でも多くの観光客が訪れる。



TDガーデン

NBAのボストン・セルティックス、NHLのボストン・ブルーインズの本拠地

運営団体(JAAC日米学術センター)



- 1987年設立
- アメリカ8大学が加盟する日本人留学生の支援機関、Japan-America Academic Center (JAAC) の日本本部として、株式会社アイベスコーポレーション（本社：静岡県浜松市）を設立
- 国内オフィス：本社（静岡県浜松市）、東京オフィス（中央区日本橋）
- 海外オフィス：
米国：ボストン（マサチューセッツ州）、アーバイン（カリフォルニア州）、ケープジラード（ミズーリ州）、ホノルル（ハワイ州）
カナダ：ビクトリア（ブリティッシュコロンビア州）
- 関連組織：
米国連邦政府認定 非営利法人IEI Foundation、アメリカ大学給付型奨学金日本事務局（米国200大学）、Educatus日本代表事務局（Educatus-Japan）
- 実績：
JAAC派遣米国大学卒業生数：延べ3,000名以上
JAAC派遣米国大学卒業校数：延べ200大学以上
JAAC派遣高校留学生数：延べ2,000名以上（世界18か国）
ハーバード大学・MITでの研修をメインとするJAACボストン海外研修：国内進学校30校以上
学校対象海外研修（米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、英国）：30校（2018年度実績）
学校内留学制度設計：3校（2019年度実績）
ハーバード大学生による国内研修、SLICEプログラム：25校（2019年度実績）

JAAC日米学術センターとハーバード大学の関わり



- 2008年 ハーバード大学ライシャワー日本研究所の依頼により、日本の高校生を対象とするオープンキャンパスプログラムを企画
- 2010年 ハーバード大学・MITを舞台とするボストン研修プログラムをスタート
- 2011年 ハーバード大学学生団体（HCJI/Harvard College Japan Initiative）と提携
- 2012年 ハーバード大学外郭団体（HSA/Harvard Student Agency）と提携
- 2013年 ハーバード大学生来日による国内英語研修プログラム「SLICE」をスタート
- 2017年 JAAC Boston, Inc. 設立
- 2020年 ハーバード・キャリアフェア日本事務局開設準備開始

